

# ゴーヘッドス 速報

Goaheads

第11号 平成25年6月1日

三人マルチは今期初!

光希自身初の2桁奪三振で勝利に貢献!

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	R
U	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
G	0	1	0	3	0	0	1	0	×	5



6/1 (土) UNLIMITEDを今川公園野球場に迎え、オープン戦を行った。我がチームは後攻、光希の先発でプレイボールとなった。彼の立ち上がりは、ストライクからの入り。交互の配給から最後はストレートで空三振を奪取、その後も見逃し三振、三番にも空三振と三者三振で初回を終えた。続く二回も7球で三人を斬り、2回を終えた。ゲームが動いたのは、その裏の攻撃、先頭の祐太郎が初球を振り抜きレフトオーバーの2ベースで出塁、続く梶原が粘った7球目をバットコントロールで左中間に運び、この2ベースで祐太郎が生還し、先制点を挙げた。しかし、大事にいかねなければいけない、チャンスの後の守備で失点した。この回先頭打者を四球で出塁、次打者の一ゴロの間に走者は二塁へ進塁、続く打者に左前に運ばれ、二塁走者が一塁生還し同点とされた。しかし、4回の攻撃でまたも動きが出た。一死後、光希がレフトオーバーの2ベースで出塁、続く祐太郎が右中間2ベースで光希を迎え入れる。この打球処理の間に祐太郎は三塁へ。続く梶原は四球で一死・三塁、緑川の内野ゴロの間に梶原がホームインし、この回2点目。更には、深沢のライト前ヒットの間に、梶原が二塁よりホームインし、三点目を挙げ、またもやゲーム展開を有利な方向に進めた。その後、先発の光希は、7回でマウンドを降りたが、5回以降は出塁を許さず、結果被安打2、奪三振12の今期最高のピッチングを披露した。また、後続を託された政司も、2回を完璧な内容で占め、規定投球回数には達していないが、未だ与四死球0、自責点0という好調を維持している、8回には、石川ラーが今期初打席を空三振に倒れたが、PBの間に泉がホームインし、5点目を挙げ、今日のゲームを勝利した。

失点シーンを振り返ると、四球による出塁から失点を招いている。往々にして、四球や失策からの失点に繋がるので、結果は致し方無いが、その方向に向かわないように、意識づけをしよう。この四球も2ストライク先行からの四球だけに非常に悔やまれる四球であった。次節は2連戦となるが、勝利するために、自身が行う事を常に意識し、考えながらチームプレーに徹しよう!